

教育委員会だより

第12号 (平成27年10月~平成27年12月)

発行者

池田町・養基組合教育委員会

池田町六之井1468-1

☎ 0585-45-3111 Fax 0585-45-7116

E-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

中高生の海外派遣事業

池田町では「次代を担う生徒を海外に派遣し、その国の自然、生活、文化、福祉、歴史、産業に接することによって、諸外国に対する理解と国際協調の精神を養成し、国際感覚の高い青少年の育成を図る」ことを目的として、海外派遣を行います。

行き先はニュージーランドの南島、クライストチャーチです。平成28年2月13日(土)~21日(日)の8泊9日。ホームステイをしながら地元の中学校や高校の英語の授業を体験します。また、保育園や介護施設を訪問し交流したり、市内の散策を行います。参加者は池田中学校2年生10名と池田高校生5名、引率4名です。参加する生徒たちには、ふるさとまつり



第一回海外派遣研修会

や福祉運動会など池田町のいろいろな事業や介護施設でのボランティア活動を受けること、事前研修を受けることが前提となっています。今回は初回で時間のゆくりが大変でしたが、生徒

たちはボランティア活動を通して、いろいろな人とのコミュニケーションの取り方を学んだり、また、人に役立つ活動を進んで実践しています。

池田町は英語教育と福祉教育に力を入れていますが、こうして学んできたことは、たとえ外国であっても相手をおもいやる相互理解の場で生かされることでしょう。生徒たちの大きな成長を期待します。

教育長 国枝 磨須美



キャリア教育プロジェクト会議発進

地方創生総合戦略プロジェクト

キャリア教育推進事業について

平成27年度のキャリア教育推進プロジェクトは、いよいよ11月より、動き始めました。今までアイデア工房で協議

されたことを具現化することになります。

具体的には、地域、学校、企業、行政をつなぐコーディネーターを養成し、中高校生向けの企業展の開催や中学生の職場体験の充実、今後のキャリア教育プログラムや、資格取得助成事業等を計画しています。

今後、池田町総合戦略に基づいたキャリア教育を通じて児童生徒の郷土愛を育み、子どもたちの夢を実現していくように教育委員会としても支援してまいります。

海津市公表会を参観

「心の居場所と絆づくり」

10月20日(火)、海津市立日新中学校区の小中学校を会場に、「魅力ある学校づくり」の研究公表会がありました。国立教育政策研究所の指定も受けており、研究テーマには「すべての児童生徒の心の居場所と絆づくりの場」の言葉が使われ、授業と集団づくり両面の実践を内容にした研究でした。町教育委員会、校長会に加えて特別活動委員会の先生方も参観しました。

午前中に大江小学校と高須小学校、午後は日新中学校で、教科、特別活動の授業を見せていただきました。大江小学校は小規模校ですが、子どもたちののびのびとした明るい学習ぶりが印象的でした。高須小学校は子ども同士の素直で活発なやり取りが見られ、よりよい生活を自らつくり出す姿勢を感じました。

昼食の後、海津市歴史民俗資料館を訪れ、特に輪中と低地の歴史について知ったことは多く、先人の努力に改めて敬意を抱きました。午後の日新中学校では、生徒たちが落ち着いて真剣に学習を深めていく様子を参観しました。研究テーマの通り、いじめや不登校の未然防止につながる取り組みになっていることがうかがわれ、池田町の学校教育にもいかなる理念や取組であることを感じました。

教育センター主幹 坪井一弘

「とことんふれ合ってみよう」

11月29日(日)の青少年健全育成町民大会における実践発表でも紹介されましたが、八幡地区では「三世代交流」を強く意識しながら地域活動を続けています。「八幡ふれあい教育推進会議」という場所を利用して、様々な立場の視点で連携をとりながら、子どもたちが、大人、とりわけ高齢者と、少しでも深くふれあえる活動を作り出そうという思いが、地区の多くの皆様に浸透しつつあります。

しかし、活動の方針や具体的な内容を決める段階に注目してみると、多くの話し合いは大人だけで進められており、子どもたちは当日だけ参加する、いわば「お客さん」になりがちで、子ども会活動でありながら、子ども自身が主体性を発揮できる場面が少ないのではないかと、という見方もありました。

そこで、12月2日(水)に開催された「八幡ふれあい教育推進会議第2回」からは、思い切って、各地区毎に1〜3名の小学生に

も会議に参加してもらいました。「夜の会議」に大人と同列で子どもが参加するということは、初参加の子どもたちはもちろん、むしろ受け容れる大人側に大きな戸惑いがあった様ですが、大人には想像し難い子どもの目線での考え方は、今後の活動にとり、とても貴重なものになると思いました。

お互いが対等な話し相手になるには、まだまだ時間がかかりそうですが、八幡地区にとっては新しい一歩を踏み出そうとしています。

八幡ふれあい教育推進会議会長

教育委員 野網 国昭

笑顔がかがやく宮地っ子

11月13日(金)、池田町・養基組合教育委員会指定の研究発表会が宮地小学校で開催され、町内各小・中学校の先生方が一堂に会し、授業参観と授業研究会を通して、宮地小学校の研究実践を学び合いました。

宮地小学校では、「一人一人に確かな読みの力をつける国語学習のあり方」という研究主題を掲げ、4年間にわたって国語科の指導に重点を置いた研究が推進されてきました。

その成果が授業参観での子どもたちの姿となって表れていました。低学年の授業では、「話し手の方を見て聞く、聞き手の方を向いて話す」「私も〇〇さんと同じです」という基本的な学習姿勢がきちんと定着し始めていました。高学年では、基本的な学習姿勢に加えて、「自分の考えを丁寧にノートや学習プリントに書く」ことが定着していました。



6年生の授業風景

どの学級でも友だちの考えを尊重し合う学級の風土が醸成され、息の長い発言ができる子どもいました。また、国語科の学習に関する資料等が掲示されていて、学習環境も見事に整っていました。

授業参観後は、低学年と高学年の二つの分科会で授業研究会が行われ、参観者の先生方から活発な意見が多く出され、有意義な研究発表会になりました。

宮地小学校は児童数が103名という小さな学校ですが、校長先生を中心に大きな教育が推進されており、一人一人の子どもたちは確かな学力が確実に身に付きつつあり、どの子にも笑顔が輝いていました。

池田町教育委員 中村 昌秀

養基小の子の育ちを考える会

保護者や地域の方々の声を学校運営に反映する「養基小の子の育ちを考える会」が、12月1日（火）に養基小学校で開催されました。

養基小学校区内にある各組織の代表の方々が全学級の公開授業を参観した後に、授業の様子や学習環境・登下校時の安全やノーマディアター等についてグループ毎に話し合いました。参加者の皆さんから次のような意見がでました。



養基小の子の育ちを考える会での意見交換

- ・相手に分かりやすい話し方の指導が必要だ。
- ・分団下校の仕方が気になる。
- ・各地区の目的行き届かない所が危険である。
- ・ノーマディアターは小中一体で取り組みたい。
- ・自分で自分を守る力を付ける必要がある。
- ・見守り隊だけでなく地域の皆で見守る。
- ・SNSの指導も必要になる。

このような率直なご意見を聞いていると、地域の方々が、日頃から子どもたちをあたたく見守り、健全育成に努めていただいていることを実感しました。

養基組合教育委員 窪田昇

池田町青少年健全育成町民大会

平成27年11月29日（日）、池田町青少年健全育成町民大会が

「大人が変われば、子どもも変わる！」

“話そう 見守ろう 育てよう”のスローガンのもと中央公民館で開催されました。

第1部

教育委員会功労者表彰では多年にわたり青少年育成に尽力された6名の方が表彰されました。又、実践発表では池田町の中、八幡、宮地の3地区が発表し、どの地区も1年間のスケジュールを立て、子どもと大人がひとつになり協力しふれ合う活動の実践内容や今後の課題についての説明がされました。地域でできる地域のふれ合い活動が青少年の健全育成にいかにか切かを再認識いたしました。

第2部

教育講演会で池田町在住の東海学院大学客員教授 寺田 道夫先生の

「子どもの心を育む家庭、地域の教育力」

～心のアンテナ～

と題しご講演いただきました。講演の内容は、

- 子どもたちは時代ごとに遊び方が（手作り ↓ テレビ・アニメ ↓ ゲーム ↓ スマホ・インターネット）移り変わってきた。



青少年健全育成町民大会の様子 講演いただく寺田先生

- 現代の子どもたちは自由時間も少なく、自信のなさや心の居場所がないことから、SOSを発しても周囲が気付かず孤立している。
- 子どもたちと対話し分かりあえば心も開け交流の輪も出来る。
- 家庭では家族全員で食事し、地域ではいろいろな方との交流の輪をもてば、家庭と地域が一体となって子どもたちに故郷の思い出を作ることが出来る。

以上の4点が主なお話でした。

私たちの住む池田町が子どもたちにとって明るく住みやすい町であることを目指し、池田町に多くの方が在住していただける夢と希望のある町にしていきたいと思えます。

青少年育成推進員

養基組合教育委員 駒月清

なかよし土曜教室に

ボランティア参加

12月12日(土)、池田町中央公民館で、親子ふれあいなかよし土曜教室のクリスマス会が行われました。

この教室は、障がいのある方やその家族のみなさんが町の枠組みを越えて広く集まり交流を深めるために「キラキラネットワーク」という団体により企画、開催されています。

障がいのある方の中には、身のまわりのことができて、他者との関係の構築や社会のルールを理解して行動をすることが苦手な方がいらっしゃいます。そのような時に手助けする存在として、「さといもの会」を始め、池田高校ボランティア会や池田中学校の生徒を中心とした「池田町コミュニケーションリーダーズクラブ」があります。

今回の活動でも、多くの中高生ボランティアが積極的に関係構築こうとする姿が見られました。彼らは、この体験を通しひとつ成長を遂げたと考えます。



クリスマス会で活動する
中高校生のみなさん



昨年の成人式の様子

池田町成人式のご案内

- ① 日 時 平成28年1月10日(日)
- ② 場 所 中央公民館大ホール
- ③ 対 象 者 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの人
- ④ 受 付 午後1時30分～
- ⑤ 式 典 午後2時00分～
- ⑥ 恩 師 を 囲 む 会 午後3時15分～4時30分

※案内ハガキ(12月上旬発送)を当日必ずお持ちください。

※池田町に住民票のない方もご出席いただけます。詳しくは左記へご連絡下さい。

池田町教育委員会 社会教育課
電話 45-3111 (内線177)

お知らせ

バドミントン日本リーグ2015
平成28年1月23日(土)
9:50 エキシビジョン
10:30 公開練習
12:20 競技開始
トニックパングス×金沢学院クラブ
岐阜トニックパングス×ACT SAIKYO
皆様のご声援をお願いします。

編集後記

「教育委員会だより」第12号を発行することができました。紙面づくりには、皆様が読んでいただきやすいことと、情報を的確にお伝えすることに努めています。今号はよい出来だと思えますが、次号も努めていきます。よろしく願いいたします。
編集担当 野原 正、
小川 直美

教育委員会の主な活動 平成27年10月から平成27年12月

日 付	活 動	備 考
10月 5日 ～ 11月 9日	秋季学校訪問	町内5小学校、中学校
10月 9日	福祉教育導入検討委員会 池田町・養基組合合同教育委員会 教育懇談会	中央公民館第3会議室
10月17日	間伐体験	池田山 池田中学校生徒と
10月20日	教育センター視察研修	海津市 高須小、日新中
10月31日	池田町文化祭	中央公民館
11月12日	市町村教育委員会連合会研究総会	大垣市スイトピアセンター
11月13日	町研究発表会	宮地小学校
11月18日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館第3会議室
12月 1日	養基小の子の育ちを考える会 揖斐郡教育研究会	養基小学校 池田町中央公民館大ホール
12月11日	いじめ等第三者委員会 池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館第3会議室